

芥川龍之介と美の世界 二人の先達ー夏目漱石、菅 虎雄 出品リスト

2024年2月10日（土）－4月7日（日） 神奈川県立近代美術館 葉山

凡例

- ・番号は展覧会図録の出品番号であり、展示順とは必ずしも一致しません。
- ・展覧会図録の出品目録に掲載されている資料のうち、所蔵が異なるものや複製等を展示するものは番号に「'」を付しています。
- ・番号が付されていないものは、展覧会図録の出品目録に掲載されていない参考出品作品です。
- ・制作年や材質・技法等が不詳のものは記載していません。
- ・展示替えを行う作品のみ展示期間を記載しています。
1期：2024年2月10日（土）－3月10日（日）、2期：3月12日（火）－4月7日（日）

番号	作家名	作品・資料名	制作年／発行情報	材質・技法等	所蔵	展示期間
序章 「或阿呆」の一生						
序-1	芥川龍之介	「或阿呆の一生」草稿	1927年6月20日		山梨県立文学館	
序-2		『改造』第9巻第10号	1927年10月		久留米市美術館	
序-3	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀、挿画）	『或阿呆の一生』	1942年4月、岩波書店		久留米市美術館／ 野田宇太郎文学資料館	
序-6	小穴隆一（著）	『二つの絵 芥川龍之介の回想』	1956年1月、中央公論社		久留米市美術館	
序-7		『白樺』第5巻第3号	1914年3月		県立神奈川近代文学館	
序-8	作者不詳	ゴーゴリ半身像		テラコッタ	個人蔵	
序-9	宇野浩二（著）、 鍋井克之（装幀）	『芥川龍之介』	1953年5月、文藝春秋新社		久留米市美術館	
第一章 菅 虎雄 夏目漱石 芥川龍之介～それぞれのプロフィール						
1-1	斎藤与里	N先生執筆	1949年頃	油彩・カンヴァス	加須市	
1-2	津田青楓	夏目漱石像	1974年	紙本墨画淡彩	笛吹市青楓美術館	1期
1-3	津田青楓	漱石山房と其弟子達		紙本墨画淡彩	日本近代文学館	
1-5	津田青楓	漱石と十一弟子		紙本著色	くまもと文学・歴史館	2期
1-6		『新小説』第11年第9号	1906年9月		県立神奈川近代文学館	
1-7		草枕絵巻	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	
1-7-6	長山はく子	徘徊する振袖の女	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	1期（2月10日－2月25日）
1-7-7	山本麻佐之（丘人）	水の上のオフェリア	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	1期（2月10日－2月25日）
1-7-8	松岡映丘	湯煙りの女	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	1期（2月27日－3月10日）
1-7-9	岡本万次郎	蜜柑山の見晴らし	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	2期
1-7-10	小村雪岱	出征青年を見送る川舟	1926年	絹本著色	奈良国立博物館	2期
1-8	松岡映丘	湯煙（草枕）	1928年	絹本著色	練馬区立美術館寄託	2期
1-13	恒藤（井川） 恭（著）	『旧友芥川龍之介』	1949年8月、朝日新聞社		久留米市美術館	
1-15	芥川龍之介	井川恭宛葉書（自画像）	1918年9月18日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託	
1-16	芥川龍之介	自画像	1927年	紙本墨画	個人蔵 （日本近代文学館寄託）	
1-17		『赤い鳥』創刊号	1918年7月		野田宇太郎文学資料館	
1-18	鴨居 玲	蜘蛛の糸	1982年	油彩・カンヴァス	石川県立美術館	
1-19	清水良治	蜘蛛の糸（芥川龍之介より）	2004年	ブロンズ	石川県立美術館	
第二章 芥川龍之介 夏目漱石 菅 虎雄～三人の関わり						
2-1	菅 虎雄	第五高等学校開校記念式典職員総代祝辞	1896年10月10日		熊本大学五高記念館	1期
2-2	夏目漱石	第五高等学校開校記念式典教員総代祝辞 （複製）			熊本大学五高記念館	2期
2-3	夏目漱石	正岡子規に送った句稿（菅 虎雄ほか作）			県立神奈川近代文学館	
2-5	夏目漱石	菅虎雄宛書簡	1900年6月26日		くまもと文学・歴史館	2期
2-6	夏目漱石	狩野亨吉、大塚保治、菅虎雄、 山川信次郎宛書簡	1901年2月9日		個人蔵	
2-7	夏目漱石	菅虎雄宛書簡	1903年2月22日		県立神奈川近代文学館	

2-8-3		『ホトトギス』 第8巻第7号 (第8巻合本)	1905年4月	野田宇太郎文学資料館	1期
2-8-4		『ホトトギス』 第8巻第9号 (第8巻合本)	1905年6月	野田宇太郎文学資料館	2期
2-8-8		『ホトトギス』 第9巻第7号	1906年4月	くまもと文学・歴史館	1期
2-8-8'		『ホトトギス』 第9巻第7号 (第9巻合本)	1906年4月	野田宇太郎文学資料館	2期
2-8-9		『ホトトギス』 第9巻第11号	1906年8月	くまもと文学・歴史館	2期
2-8-9'		『ホトトギス』 第9巻第11号 (第9巻合本)	1906年8月	野田宇太郎文学資料館	1期
2-9-1	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）、 中村不折（挿画）	『吾輩ハ猫デアル』 上編	1905年10月、 大倉書店・服部書店	新宿区立漱石山房記念館	
2-9-2	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）、 浅井 忠（挿画）	『吾輩ハ猫デアル』 中編	1906年11月、 大倉書店・服部書店	新宿区立漱石山房記念館	
2-9-3	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）、 浅井 忠（挿画）	『吾輩ハ猫デアル』 下編	1907年5月、 大倉書店・服部書店	新宿区立漱石山房記念館	
2-11	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『鶉籠』	1907年1月、春陽堂	新宿区立漱石山房記念館	
2-12	夏目漱石	小宮豊隆宛書簡	1906年8月28日	みやこ町歴史民俗博物館	1期
2-13	夏目漱石	小宮豊隆宛葉書	1907年8月5日	みやこ町歴史民俗博物館	2期
2-14	菅 虎雄	我猫庵		紙本墨書	博物館明治村
2-15	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『虞美人草』	1908年1月、春陽堂	県立神奈川近代文学館	
2-17		『碧潮』 第3号（複製）		山梨県立文学館	2期
2-18	夏目漱石	小宮豊隆宛葉書	1908年9月14日	みやこ町歴史民俗博物館	
2-19	寺田寅彦	小宮豊隆宛葉書	1909年1月1日	みやこ町歴史民俗博物館	1期
2-20	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『三四郎』	1909年5月、春陽堂	県立神奈川近代文学館	
2-21	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『それから』	1910年1月、春陽堂	新宿区立漱石山房記念館	
2-22	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『門』	1911年1月、春陽堂	新宿区立漱石山房記念館	
2-23	夏目漱石	菅虎雄宛書簡	1911年10月23日	新宿区立漱石山房記念館	1期
2-24	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『彼岸過迄』	1912年9月、春陽堂	新宿区立漱石山房記念館	
2-25	芥川龍之介	菅虎雄宛書簡	1913年8月16日	田端文士村記念館	
2-27	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）	『行人』	1914年1月、大倉書店	新宿区立漱石山房記念館	
2-28	夏目漱石（著、装幀）	『こゝろ』	1914年9月、岩波書店	県立神奈川近代文学館	
2-29	夏目漱石（著、装幀）	『硝子戸の中』	1915年3月、岩波書店	県立神奈川近代文学館	
2-30	夏目漱石（著）、 津田青楓（装幀）	『道草』	1915年10月、岩波書店	県立神奈川近代文学館	
2-31	夏目漱石（著）、 津田青楓（装幀）、 菅 虎雄（題字）	『社会と自分』（縮刷）	1915年11月、 実業之日本社	県立神奈川近代文学館	
2-32		『帝国文学』 第21巻第11号	1915年11月	県立神奈川近代文学館	
2-33	夏目漱石	菅虎雄宛書簡	1915年11月23日	新宿区立漱石山房記念館	2期
2-34	芥川龍之介	「鼻」草稿	1915年	山梨県立文学館	
2-35		第四次『新思潮』創刊号	1916年2月	山梨県立文学館	1期
2-36		第四次『新思潮』創刊号（復刻）		山梨県立文学館	2期
2-38	芥川龍之介	「芋粥」草稿	1916年	山梨県立文学館	

2-39	夏目漱石	芥川龍之介、久米正雄宛書簡	1916年8月21日		山梨県立文学館	1期
2-42	坂本繁二郎	牛	1915年	油彩・カンヴァス	新潟県立近代美術館・ 万代島美術館	
2-43	芥川龍之介、久米正雄	夏目漱石宛書簡	1916年8月28日		昭和女子大学図書館	1期
2-44		『新小説』第21年第9号	1916年9月		県立神奈川近代文学館	
2-45	芥川龍之介、久米正雄	夏目漱石宛書簡	1916年9月2日		昭和女子大学図書館	2期
2-47	芥川龍之介	久米正雄宛電報	1916年12月9日発信		こおりやま文学の森資料館	
2-49	芥川龍之介	松岡譲宛書簡	1916年12月17日		新宿区立漱石山房記念館	1期
2-50	芥川龍之介	松岡譲宛葉書	1916年12月18日		県立神奈川近代文学館	
2-52	夏目漱石（著）、 津田青楓（装幀）	『明暗』	1917年1月、岩波書店		県立神奈川近代文学館	
2-53		『新小説臨時号 文豪夏目漱石』	1917年1月		久留米市美術館／ 野田宇太郎文学資料館	
2-54	芥川龍之介	井川恭宛書簡	1917年2月9日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託	
2-55		第四次『新思潮』第2年第2号	1917年3月		山梨県立文学館	1期
2-56		第四次『新思潮』第2年第2号（復刻）			山梨県立文学館	2期
2-57	芥川龍之介（著、装幀）、 菅 虎雄（題字）	『羅生門』	1917年5月、阿蘭陀書房		県立神奈川近代文学館	1期
2-57	芥川龍之介（著、装幀）、 菅 虎雄（題字）	『羅生門』	1917年5月、阿蘭陀書房		山梨県立文学館	2期
2-59	夏目漱石（著）、 橋口五葉（装幀）、 中村不折（挿画）	『漾虚集』	1906年5月、 大倉書店・服部書店		新宿区立漱石山房記念館	
2-60	芥川龍之介	久米正雄宛葉書	1917年6月20日		こおりやま文学の森資料館	
2-61	江口 渙	久米正雄宛葉書	1917年6月21日		山梨県立文学館	2期
2-62		『渋柿』第44号（漱石忌記念号）	1917年12月		久留米市美術館	
2-65		文机		紫檀	日本近代文学館	
2-67	夏目漱石	風月相知		紙本墨書	個人蔵 （日本近代文学館寄託）	
2-70	菅 虎雄	我鬼窟	1919年	紙本墨書	山梨県立文学館	2期
2-71	芥川龍之介（著、装幀）、 菅 虎雄（題字）	『傀儡師』	1919年1月、新潮社		県立神奈川近代文学館	
2-72	芥川龍之介（著）、 菅 虎雄（題字）	『羅生門』（再刊本）	1919年6月、新潮社		山梨県立文学館	1期
2-73	菅 虎雄	『羅生門』題字（試し書き）	1919年	紙本墨書	日本近代文学館	
2-77	安井曾太郎	水車小屋	1911年頃	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館	
2-78	明月和尚	無絃琴		紙本墨書	県立神奈川近代文学館	
2-79	津田青楓	九竹草堂絵日記	1917-18年	紙本墨画淡彩	笛吹市青楓美術館	
2-81'	津田青楓	漱石先生読書閑居之図（複製）	1921年（原本）	紙本著色（原本）	新宿区立漱石山房記念館	1期
2-82	津田青楓	漱石山房図	1934年	紙本著色	みやこ町歴史民俗博物館	2期
2-84	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『春服』	1923年5月、春陽堂		久留米市美術館	
2-85	芥川龍之介	小穴隆一（一遊亭先生）宛書簡	1924年6月26日		日本近代文学館	
2-86	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『黄雀風』	1924年7月、新潮社		久留米市美術館	
2-87	松岡 譲（編）	『漱石写真帖』	1929年2月、第一書房		個人蔵	

第三章 もうひとつの顔

3-1	夏目漱石	短冊幅「臣老ぬ」	1897年作句		くまもと文学・歴史館	2期
3-2	夏目漱石	子規へ送りたる句稿（二十四）	1897年4月18日		くまもと文学・歴史館	1期
3-3	夏目漱石	子規へ送りたる句稿（二十七）	1897年12月		くまもと文学・歴史館	2期
3-6	夏目漱石	山上有山図	1912年	水彩・紙	岩波書店	1期
3-7	夏目漱石	書斎図	1913年	水彩・紙	県立神奈川近代文学館	2期

3-8	夏目漱石	一路万松図	1914年	紙本彩色	岩波書店	2期
3-9	夏目漱石	青嶂紅花図	1915年	紙本彩色	岩波書店	1期
3-10	夏目漱石	竹図	1916年	紙本墨画	岩波書店	2期
3-11	夏目漱石	煙波縹渺図	1916年	紙本墨画彩色	岩波書店	2期
3-12	夏目漱石	スケッチ帖			くまもと文学・歴史館	1期
3-17	芥川龍之介	水虎晩帰之図		紙本墨画	日本近代文学館	
3-21	夏目漱石（著）、 菅 虎雄（題字）	『文学評論』	1909年3月、春陽堂		新宿区立漱石山房記念館	
3-22	山本有三（著）、 菅 虎雄（題字）	『同志の人々』	1924年11月、新潮社		久留米市美術館	
3-23	山本有三（著）、 菅 虎雄（題字）	『西郷と大久保』	1927年10月、改造社		個人蔵	
3-24	谷崎潤一郎（著）、 菅 虎雄（題字）	『文章読本』	1934年9月、中央公論社		久留米市美術館	
3-25	阿部知二（著）、 菅 虎雄（題字）	『風雪』	1939年9月、創元社		個人蔵	
3-26	菅 虎雄（書、刻）	第一高等学校門札	1938年3月31日		東京大学駒場博物館	
3-27	菅 虎雄	菅虎雄・岩元禎退官記念謝辞	1933年2月		個人蔵	2期
3-29	菅 虎雄	與天爭高		紙本墨書	東京大学駒場博物館	2期
3-30	菅 虎雄	氣如龍		紙本墨書	個人蔵	1期
3-31	菅 虎雄	溪深龍出遅		紙本墨書	個人蔵	2期
3-32	菅 虎雄	花飛樵路香		紙本墨書	東京大学駒場博物館	
3-34	菅 虎雄	鶴舞千年樹雲生四面山	1940年頃	紙本墨書	東京大学駒場博物館	
3-35	菅 虎雄	丹心貫日月	1940年頃	紙本墨書	東京大学駒場博物館	
3-36		『陵雲無為 菅虎雄先生遺墨法帖』	1972年11月、陵雲無為 菅虎雄先生遺墨法帖刊行会		久留米市美術館	

第四章 芥川龍之介と美術

4-3		<i>An Abridged Catalogue of the Pictures in the National Gallery; with short biographical notices of the painters -Foreign Schools</i>	London: Her Majesty's Stationary, 1898		東北大学附属図書館
4-5	John Gould FLETCHER	<i>Paul Gauguin, his life and art</i>	New York: L. Brown, 1921		日本近代文学館
4-7	Charles John HOLMES	<i>Notes on the post-impressionist painters: Grafton Galleries, 1910-11</i>	London: Warner, 1910		日本近代文学館
4-13	芥川龍之介	井川恭宛書簡	1912年7月20日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託
4-15		『白樺』第2巻第9号	1911年9月		県立神奈川近代文学館
4-17	石井柏亭	並蔵	1913年	水彩・紙	府中市美術館
4-18	藤島武二	うつつ	1913年	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
4-19	斎藤豊作	夕映の流	1913年	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
4-20	南 薫造	六月の日	1912年	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館
4-26	中林梧竹	風枝雨葉瘠土竹	1900年頃	絹本墨書	小城市立中林梧竹記念館
4-27	斎藤与里	木蔭	1912年	油彩・カンヴァス	加須市
4-28	木村莊八	祖母と子猫	1912年	油彩・カンヴァス	東京都現代美術館
4-30	木村莊八	道のある風景	1914年	油彩・カンヴァス	郡山市立美術館
	萬鐵五郎	田園風景	1912年頃	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館
	萬鐵五郎	日傘の裸婦	1913年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館
	高村光太郎	上高地風景	1913年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館寄託
	川上涼花	あざみ	1914年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館寄託
4-31	芥川龍之介	井川恭宛書簡	1914年11月30日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託
4-32		『白樺』第3巻第11号	1912年11月		県立神奈川近代文学館

4-22	Paul GAUGUIN	<i>Noa Noa</i> . Deutsch von Luise Wolf, 3. Aufl.	Berlin: Cassirer		日本近代文学館	
4-33	フィンセント・ファン・ゴッホ	パイプをくわえた医師ガシェの肖像	1890年	エッチング・紙	神奈川県立近代美術館	
4-34	梅原龍三郎	椿	1915年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館	
4-36	Aubrey BEARDSLEY	<i>Under the Hill: And Other Essays in Prose and Verse</i> (2nd ed.)	London: John Lane, 1913		日本近代文学館	
4-37	オーブリー・ビアズリー	おまえの口に口づけしたよ、ヨカナーン (オスカー・ワイルド『サロメ』挿絵)	1893年	ラインブロック／ プルーフ版・紙	郡山市立美術館	1期
4-38	オーブリー・ビアズリー	タンホイザー		写真製版／ プルーフ版・紙	郡山市立美術館	2期
4-39	芥川龍之介	井川恭宛書簡	1915年9月19日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託	
4-41	ウィリアム・ブレイク	ロバート・ブレア作『墓』より	1808年	エッチング、 ラインエングレーヴィ ング・紙	郡山市立美術館	
4-41'	ウィリアム・ブレイク	ロバート・ブレア作『墓』より	1808年	エッチング、 ラインエングレーヴィ ング・紙	神奈川県立近代美術館	
4-41-1'		死を迎える悪徳の強者			神奈川県立近代美術館／ 郡山市美術館	1期 2期
4-41-2'		生命と離れ難く、肉体の上を漂う魂			神奈川県立近代美術館／ 郡山市美術館	2期 1期
4-41-3'		審判の目			神奈川県立近代美術館	
4-41-4'		死を迎える善き長老			神奈川県立近代美術館	
4-41-5'		再び統合する魂と肉体			神奈川県立近代美術館	
4-43	Henry THODE	<i>Michelangelo und das Ende der Renaissance, Band 3: Der Künstler und seine Werke</i>	Berlin: Grote, 1912		九州大学附属図書館	
4-45	Émile VERHAEREN	<i>Rembrandt</i> , Übertragung von Stefan Zweig	Leipzig: Insel, 1912		日本近代文学館	
4-46	レンブラント・ファン・レイン	帽子と襟巻を着けた暗い顔のレンブラント	1633年	エッチング・紙	石橋財団アーティゾン美術館	1期
4-47	レンブラント・ファン・レイン	大きな樹と小屋のある風景	1641年	エッチング・紙	石橋財団アーティゾン美術館	2期
4-48	レンブラント・ファン・レイン	版画商クレメント・デ・ヨンゲ	1651年	エッチング、 ドライポイント、 ビュラン・紙	石橋財団アーティゾン美術館	
4-49	レンブラント・ファン・レイン	聖母の死	1639年	エッチング・紙	石橋財団アーティゾン美術館	1期
4-50	レンブラント・ファン・レイン	説教するキリスト	1652年頃	エッチング、 ドライポイント、 ビュラン・紙	石橋財団アーティゾン美術館	
4-51		『白樺』第5巻第1号	1914年1月		久留米市美術館	
4-52		『白樺』第5巻第2号	1914年2月		久留米市美術館	
4-54		『白樺』第5巻第7号	1914年7月		県立神奈川近代文学館	
4-55	フランシスコ・デ・ゴヤ	ロス・カプリチョス（気まぐれ）		エッチング、 アクアチント、 ドライポイント、 ビュラン・紙	神奈川県立近代美術館	
4-55-1		1 扉絵（自画像）	1796年以降		神奈川県立近代美術館	
4-55-2		22 可愛そうな娘たち！	1796-98年		神奈川県立近代美術館	
4-55-3		36 ひどい夜	1796-98年		神奈川県立近代美術館	
4-55-4		51 おめかしごっこ	1796-98年		神奈川県立近代美術館	2期
4-55-5		64 よいご旅行を	1796-98年		神奈川県立近代美術館	1期
4-57	山脇信徳	叡山の雪	1915年	油彩・カンヴァス	高知市	
4-58	堀 進二	老婆	1915年	ブロンズ	東京藝術大学	
4-59	坂本繁二郎	海岸の家	1915年	油彩・カンヴァス	愛知県美術館	
4-60	岸田劉生	代々木附近	1915年	油彩・カンヴァス	豊田市美術館	
4-61	安井曾太郎	孔雀と女	1914年	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館	
4-62	芥川龍之介	井川恭宛書簡	1916年3月24日		大阪公立大学大阪市立大学 恒藤記念室寄託	
4-63	コンスタンタン・ギース	酒場		水彩・紙	石橋財団アーティゾン美術館	1期
4-67	浅井 忠	狂女（付子規句）	1898年頃	絹本著色	千葉県立美術館	2期
4-68	浅井 忠	古城（付子規句）	1898年頃	絹本著色	千葉県立美術館	1期
4-69	浅井 忠	農婦	1902年	油彩・カンヴァス	千葉県立美術館	

4-71	下島 勲（著）	『芥川龍之介の回想』	1947年3月、靖文社		久留米市美術館
4-72		『大雅筆、蕪村筆 十便十宜画帖』	1912年3月、芸艸堂		久留米市美術館
4-73	潁原退蔵（編）	『蕪村全集』	1925年11月、有朋堂書店		久留米市美術館
4-74	芥川龍之介（著）	『影燈籠』	1920年1月、春陽堂		久留米市美術館
4-75	村山槐多	風景 松	1918年頃	油彩・カンヴァス	公益財団法人かみや美術館 1期
4-76		『新小説』第25年第9号	1920年9月		久留米市美術館
4-77	村山槐多（著）	『槐多の歌へる』	1920年6月、アルス出版		久留米市美術館
4-78	芥川龍之介（著）、 森田恒友（装幀）	『点心』	1922年5月、金星堂		久留米市美術館
4-79	関根正二	死を思う日	1915年	油彩・カンヴァス	福島県立美術館寄託
4-80	関根正二	風景	1915年頃	油彩・カンヴァス	福島県立美術館寄託
4-81	関根正二	女の顔	1918年	墨、インク、 油彩・紙	神奈川県立近代美術館 1期
4-82	関根正二	子供	1919年	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館
4-83	菊池 寛（著）、 芥川龍之介（装幀）	『我鬼』	1919年7月、春陽堂		山梨県立文学館 1期
4-84		『新小説』第24年第10号	1919年10月		県立神奈川近代文学館
4-85	谷崎潤一郎（著）、 水島爾保布（画）	『人魚の嘆き・魔術師』	1919年8月、春陽堂		日本近代文学館
4-86	龍村平藏（創案）	周平双思孝	1919年	綾地 絵緯	株式会社龍村美術織物 1期
4-87	龍村平藏（創案）	周平双思孝 図案	1919年	紙本彩色	株式会社龍村美術織物 1期
4-91	龍村平藏（創案）	御簾手花籠錦	1919年	風通地 絵緯	株式会社龍村美術織物 1期
4-92	龍村平藏（創案）	船華繡遊錦	1919年	繻子地 絵緯 脹織	株式会社龍村美術織物 2期
4-93	中川一政	静物（びん・白布）	1921年	油彩・ カンヴァスボード	神奈川県立近代美術館
4-94		『中央美術』第6巻6号	1920年6月		久留米市美術館
4-95	近藤浩一路（著）	『漫画坊っちゃん』	1918年11月、新潮社		久留米市美術館
4-96	近藤浩一路（著）	『漫画吾輩は猫である』	1925年7月（改版）、 新潮社（初版1919年）		久留米市美術館
4-97	近藤浩一路	東寺春隣	1924年頃	紙本墨画	近藤浩一路記念南部町立美術館 2期
4-98	近藤浩一路	門内無限	1924年頃	紙本墨画	近藤浩一路記念南部町立美術館 1期
4-99		『人間』第2巻9月号	1920年9月		久留米市美術館
4-100	大島支郎（編）	『田能村竹田 全』	1912年10月、豊南書堂		久留米市美術館
4-101	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『沙羅の花』	1922年8月、改造社		久留米市美術館
4-102	今関寿麿（編）	『東洋画論集成』	1915年12月（上巻）、 1916年1月（下巻）、 読画書院		神奈川県立近代美術館
4-104	小穴隆一（著）	『芥川龍之介遺墨』	1960年4月、 中央公論美術出版		久留米市美術館
4-105	芥川龍之介（著）	『地獄変他六篇』	1921年9月、春陽堂		久留米市美術館
4-106	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『夜来の花』	1921年3月、新潮社		久留米市美術館
	玄々堂	江戸三圍堤花見景色		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫 黒船館旧蔵）
	玄々堂	江戸品川御殿山春之景		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫 黒船館旧蔵）
	玄々堂（松田龍山）	ロードス島巨人之図、鷹狩図、異国風景図		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫）
		『微塵銅版画集』		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫）
	春泉亭／橋本澄月	江府浅艸境内並名勝眺望		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫）
	岡田春燈斎	東海道五十三駅並伊勢参宮道中図		銅版・紙	神奈川県立近代美術館 （青木文庫）
4-108	芥川龍之介（著）、 恩地孝四郎（装画）	『百艸』	1924年9月、新潮社		久留米市美術館
4-109		『中央美術』第7巻第3号	1921年3月		久留米市美術館

4-110	小杉未醒	水郷	1911年	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館	
4-111		『中央公論』第37年第3号	1922年3月		山梨県立文学館	2期
4-112	香取秀真	烏銅鳳凰香炉	1911年	鍍金	千葉県立美術館	
4-113	香取秀真	金銅獅脚鑪	1925年	鍍金	千葉県立美術館 (北詰コレクション)	
4-114	山本 鼎	哥路（ころ）	1917-18年	木版・紙	神奈川県立近代美術館	
4-115	横山大観	写生帖			横山大観記念館	
4-116	横山大観	写生帖			横山大観記念館	
4-117-1		『支那美術』第1巻第2号	1922年9月		関西大学図書館	1期
4-117-2		『支那美術』第1巻第3号	1922年10月		関西大学図書館	2期
4-118	岸田劉生	野童女	1922年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館寄託	
	椿 貞雄	村山政司の像	1925年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館	
4-119	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『支那游記』	1925年11月、改造社		久留米市美術館	
4-120	アドルフ・モンティセリ	庭園の貴婦人	1870-80年	油彩・板	石橋財団アーティゾン美術館	
4-121	ピエール=オーギュスト・ ルノワール	水浴の女	1907年頃	油彩・カンヴァス	石橋財団アーティゾン美術館	
4-122	春木南湖	木村兼葭堂像	1828（文政11）年	紙本墨画	東京藝術大学	1期
4-123	木村兼葭堂	蘭石小禽図	1769（明和6）年	絹本著色	個人蔵	2期
4-124	木村兼葭堂	溪山訪友図	1800（寛政12）年	絹本著色	個人蔵	1期
4-125	木村兼葭堂	『兼葭堂雑録』巻之1～巻之5	1859（安政6）年		関西大学図書館	
4-126	満谷国四郎	長崎の人	1916年	油彩・カンヴァス	倉敷市立美術館	
4-127	永見徳太郎	長崎港	1912-25年頃	油彩・カンヴァス	長崎県美術館	
4-129	芥川龍之介	永見徳太郎宛書簡（尺牘集5）	1924年10月9日		長崎歴史文化博物館	
4-130	芥川龍之介	「序に換ふる小品」原稿	1922年6月		長崎歴史文化博物館	
4-131	永見徳太郎（著）、 山村耕花（装幀）、 南 薫造（口絵）	『阿蘭陀の花』	1925年3月、四紅社		久留米市美術館	
4-133	芥川龍之介	餅花を今戸の猫にかさはや		短冊	日本近代文学館	
4-135	岡本一平	漱石先生		水彩・紙	東北大学附属図書館	
4-136	岡本一平	漱石八態		紙本着色	川崎市岡本太郎美術館	
4-137	オーギュスト・ロダン	ウゴリーノ		水彩・紙	神奈川県立近代美術館	
4-139	Judith CLADEL (comp.)	<i>Rodin：the man and his art, with leaves from his note-book</i> , tr. by S. K. Star	New York: Century, 1917		日本近代文学館	
4-140	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『湖南の扇』	1927年6月、文藝春秋社		久留米市美術館	
4-141	オーギュスト・ロダン	パオロとフランチェスカ	1887-89年頃	ブロンズ	静岡県立美術館	
		花子のマスク	1908年（1974年鑄造）	ブロンズ	神奈川県立近代美術館	
4-142		『改造』第9巻第4号	1927年4月		山梨県立文学館	2期
4-143	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『文芸的な余りに文芸的な』	1931年7月、岩波書店		久留米市美術館	
4-144	ヴァシリー・カンディンスキー	詩版画集『響』	1912年	木版・紙	宮城県美術館	
4-144-4		即興10のモチーフ				1期
4-144-5		大いなる復活				2期
4-145	オディロン・ルドン	若き日の仏陀	1905年	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館	
4-146		『改造』第9巻第8号	1927年8月		県立神奈川近代文学館	
	オディロン・ルドン	『悪の華』	1923年（1890年初版）	フォトグラヴェール・紙	神奈川県立近代美術館	
		1. 私はお前を夜の穹窿のように崇める おお 悲しみの壺 丈高い無言の女よ			神奈川県立近代美術館	

		2. 馨の残れる古びたる香水壺を 見出すことあり 匂いの精は蘇りてそこより 生々と迸り出ず			神奈川県立近代美術館
		3. 重苦しくも陰鬱なる夜 善良なるキリスト教徒の慈悲により とある古い廃墟の陰に高慢なりし汝が 身体埋められれば			神奈川県立近代美術館
		4. 逸楽よ しなやかなる幻影よ			神奈川県立近代美術館
		5. わが夜な夜なの暗やみの背景に 神は巧みなる指先もて 途切れることなき さまざまの悪夢を描く			神奈川県立近代美術館
		6. 絶えずわが傍らに悪魔はうごめき			神奈川県立近代美術館
		7. 願わくは光栄と讃歌 御身の上にあれかし 悪魔よ御身の統治し給える 天国の高処（たかど）に在すときも 御身敗残して黙然と想いに沈む 地獄の底に在すときも！			神奈川県立近代美術館

4-147	中原悌二郎	若きカフカス人	1919年	ブロンズ	新潟大学
4-148	堀 進二	中原悌二郎像	1916年	ブロンズ	神奈川県立近代美術館
	戸張孤雁	煌めく嫉妬	1924年	ブロンズ	神奈川県立近代美術館

第五章 末期の眼

5-2	芥川龍之介	小穴隆一宛遺書	1927年	日本近代文学館	
5-4		『文藝春秋』第5年第9号（合本）	1927年9月	久留米市美術館／ 野田宇太郎文学資料館	
5-5		『改造』第9巻第9号	1927年9月	久留米市美術館	
5-6	芥川龍之介	「齒車」原稿	1927年	日本近代文学館	
5-7	Hans PRINZHORN	<i>Bildnerei der Geisteskranken: Ein Beitrag zur Psychologie und Psychopathologie der Gestaltung</i>	Berlin: Springer, 1922	神奈川県立近代美術館 （仲田文庫）	
5-8		『文藝春秋』第5年第10号	1927年10月	久留米市美術館	
5-9	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『侏儒の言葉』	1927年12月、文藝春秋社	久留米市美術館	
5-10	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『三つの宝』	1928年6月、改造社	久留米市美術館	
5-11	佐藤春夫（編）	『おもかげ』	1929年2月、座右宝刊行会	野田宇太郎文学資料館	
5-12	芥川龍之介（著）、 小穴隆一（装幀）	『西方の人』	1929年12月、岩波書店	久留米市美術館	
5-13	小穴隆一	『西方の人』装幀原画		田端文士村記念館	
5-14		『文藝』第1巻第2号	1933年12月	久留米市美術館	
5-15	古賀春江	サーカスの景	1933年	油彩・カンヴァス	神奈川県立近代美術館
5-16	北代省三（デザイン）	横山はるひバレエ公演『河童』ポスター	1951年	印刷物	川崎市岡本太郎美術館 2期
5-17	北代省三（表紙）	『BALLET MODERNE』創刊号	1951年	新居浜市美術館 （山崎英夫アーカイブ） 2期	